

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
平成28年度事業 点検・評価調書

4-IV-10

4-IV
-10

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備		取組項目	学習教材の開発
	節	IV. ホスピタリティの醸成		
事業(施策)名	10 学習教材開発		事業主体	佐渡市世界遺産推進課
			関連団体	県文化行政課、佐渡市学校教育課
事業実施期間	H28～H34			
事業概要	<p>【事業目的】</p> <p>○ 県内小・中学校等に対し、佐渡金銀山についての正しい知識の普及を図り、地域の誇りと郷土愛の醸成を図る。</p> <p>【事業内容】</p> <p>○ 県内小・中学校等の学齢に合わせた副読本等を開発(現行の副読本の更新・見直し)し、その活用を図る。</p>			
事業実績	<p>【事業成果】</p> <p>● 推薦書(原案)との整合性など、記述内容について逐次確認作業を実施し、対象学年(小学4年生及び中学1年生)に配付している。</p>			
今後の取組・課題	<p>【課題】</p> <p>■ 授業の副教材として使用する学校がある一方、配付のみで活用は個人任せのところもあり、学校により活用度の差が見受けられる。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>■ 授業等での活用を、各学校に依頼する。</p>			
事業評価	<p>【事業の達成度】 [a ● b ● c]</p> <p>【事業実施の効果】 [a ● b ● c]</p> <p>【総合評価】 [A ● B ● C]</p> <p>◇ 計画どおり、市内の対象小・中学生全員へ、各学校を通じ配付した。</p>			

- a: 進んでいる。高い。
b: 概ね順調。概ね適切。
c: 遅れている。低い。

- A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。